

座安小学校 第 1 回コミュニティ・スクール協議会 報告書

- 1 開催日時 令和 8 年 5 月 21 日（木） 15：30～16：45
- 2 場 所 座安小学校会議室
- 3 参加者 平良 満、當銘 立男、大城 聡、西里 和浩、赤嶺 静
比嘉 衣舞希、野原 綾乃、城間 修司、仲宗根 淳
宮里 尚政

4 会議内容

(1) 今回の会議の主なテーマ

- ・ 事務連絡・学校経営説明・昨年度の成果

(2) 話し合いの内容

【事務連絡】

- ①新メンバー紹介
- ②研修会案内

令和 8 年度第 1 回リスクコミュニティスクール研修会は 6 月 25 日 18 時
伊良波中学校区傘下の 3 小学校も参加対象。

③年間計画案内

5 月 2 0 日 1 0 月 9 日 2 月 1 9 日の年 3 回
(臨時 CS 会議を持つ場合は、連絡)

④学校経営方針・説明会報告

学校経営に対して保護者や協議会からの意見を集約し、「子供ファースト」
の施策を 7 つ提案・実施。行事や通知表制度にも改革。

1. 体操服式服ランドセルの「自由化」で児童や家庭の多様な状況に対応。
2. PTA 行事（例：命の授業）は学校教育課程と一体的に進め、保護者・地域と連携強化。
3. 運動会では地域住民も準備等に協力、地域一丸で取り組む方針を推進。
返る新しい評価制度を導入。
4. デジタル機器（タブレット等）を最大限活用し、日常の学びや成果をデータとして蓄積・評価に生かす。
5. 学期末成長発表会や長期休業計画表の作成、自己評価・個人内評価を重視。
6. 文部科学省方針（データ・スタディログ、ライフログ、成果物の記録）
に従ってフィードバック重視型の運営を志向。
7. 制服・体育服・ランドセルの運用に関する意見・提案
経済状況や家庭事情を考慮し、式服・体育服・ランドセルの「必要最小限利用」、リユースや譲渡の仕組み活用を肯定的に検討。
年間 2～3 回しか着ない式服を購入する負担を軽減するため、必要時の

み着用を推奨する意見が多い。

不要になった制服やランドセルを議事会で預かり、必要とする家庭に譲渡・リユースする取り組みが他地域で実施され参考として共有された。

貧困家庭や多様な家庭への配慮、購入負担軽減のために着用の自由化やリユース制度の導入が必要との認識を共有。

(3) 決定事項、役割分担、今後の方向性（学校運営への反映に向けて）等

今年度委員長 平良 満

(4) その他の事項

なし

5 次回予定 令和8年10月9日（金） 15：30～16：45